

2019年度 第1回微生物検査・感染症委員会議事録

日 時：2019年4月26日（金） 16：30～18：30

場 所：ホテルライフオーソ札幌 レガート

参加者：柳原 克紀、高橋 聡、渡 智久、佐々木 雅一、平本 卓、静野 健一、大前 喜央、
横山 僚、瀬野 誠、江並 美香、田村 眞弓、杉山 雅英、曾家 義博、木村 由美子

欠席者：豊川 真弘、中村 竜也、奥田 浩

代理出席：宍戸 迅人

1. 第1回微生物検査・感染症技術セミナー アンケート結果について

アンケートは、参加者80名うち61名に2018年12月15日にメールにて配信し、そのうち25名（回答率41%）からの回答であった。

柳原委員長からアンケート結果の内容についての報告があった。（別紙参照）

高橋副委員長から、設問4のB)の回答が多かったことは、技術セミナーを開催した意義があったと思われるとの見解あり。また、遺伝子検査の実技体験ができたこともよかったとのコメントであった。

2. 第51回大会 第2回微生物検査・感染症技術セミナー開催について

委員会 10月4日 9：00～10：30

技術セミナー 10月5日 13：00～14：30（講演）

14：30～16：00（実技）

上記の予定にて開催決定したとの報告であった。

内容について討議し、下記のように決定した。

タイトル「臨床検査技師が知っておくべき血液培養検査の基礎知識」

<講演>

血液培養 Q&A 新任3名の河村先生、森下先生、村上先生に打診予定

コメンテーター 若手技師（数名）

<情報提供>

- ・株式会社日立ハイテクノロジーズ（Verigene システム）
- ・ベックマン・コールター株式会社（GeneXpert システム）
- ・バイオメリュー・ジャパン株式会社（自動グラム染色装置 PREVI カラーグラム）

<実技（予定）>

- ・自動染色装置ポリスティナー（関東化学株式会社）
- ・血液培養自動分析装置 BD バクテック FX40 システム（日本 BD 株式会社）
- ・全自動尿中有形成成分分析装置 UF-5000（シスメックス株式会社）
- ・全自動遺伝子検査装置 GENECUBE（東洋紡株式会社）
- ・全自動迅速同定・感受性測定装置ライサス S4（日水製薬株式会社）
- ・薬剤感受性装置 DPS192iX（栄研化学株式会社）

シンポジウム 10月5日 10:00 ~ 12:00

タイトル「薬剤耐性菌の現状と検査の進歩」

1. 薬剤耐性菌の現状 (岐阜大学 安田 満先生)
2. AMR アクションプランの効果 (検討中)
3. ASTにおける臨床検査技師の役割 (千葉市立海浜病院 静野 健一先生)
4. 検査データの活用と抗菌薬適正使用 (検討中)

3. 新任および退任委員について

2019年度の新任は6名、退任は2名となった。

<新任>

- ・金沢医科大学病院 中央臨床検査部 河村 佳江
- ・鳥取大学医学部附属病院検査部・感染制御部 森下 奨太
- ・愛媛大学医学部附属病院検査部 村上 忍
- ・ベックマン・コールター株式会社 田村 眞弓
- ・バイオメリュー・ジャパン株式会社 江並 美香
- ・東洋紡株式会社 曾家 義博

<退任>

- ・ベックマン・コールター株式会社 小林 久子
- ・バイオメリュー・ジャパン株式会社 内村 竜也

4. その他

委員長会議にて遺伝子・プロテオミクス技術委員会と微生物検査・感染症委員会のすみわけに関する討議がなされ、重複する分野において菌種同定などの微生物検査に関する質量分析および感染症診断に関する遺伝子検査については微生物検査・感染症委員会にて担当することが決定したとの報告であった。今後、メンバーやアドバイザーの調整を行っていく方針となった。

第34回春季セミナーは、2020年4月5日(日)沖縄で開催との報告であった。

以上